

2009年1月～2021年8月の間に福山市民病院において前立腺導管癌と診断された方へ

—「前立腺導管癌のMRI所見に関する研究」へご協力をお願い—

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は、当院倫理審査委員会において倫理的および科学的に問題がないか審査を行い承認され、病院長の許可を得ています。ご理解とご協力をお願いいたします。

研究代表機関名 防衛医科大学校 放射線医学講座

当院研究責任者 福山市民病院 放射線診断・IVR科（職名）統括科長 （氏名）井田 健太郎

当院研究分担者 福山市民病院 放射線診断・IVR科（職名）科長 （氏名）浅野 雄大

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

前立腺導管癌は、前立腺癌全体の約1%とまれな組織型の前立腺癌です。一般的な前立腺癌と比べ、前立腺癌の腫瘍マーカーである前立腺特異抗原（prostate specific antigen: PSA）値が低い傾向にあり、進行した病期で発見されることも多い、予後不良とも言われている組織型ですが、そのMRI検査での画像的特徴はまだ十分に解明されていません。

本研究は、前立腺導管癌のMRI検査での画像的な特徴を明らかにすることを目的としています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

前立腺導管癌のMRIでの画像的特徴が明らかになれば、PSA値との乖離がある症例での的確な術前診断や予後予測に寄与することができるようになります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

防衛医科大学校及び福山市民病院を含む共同研究機関において、2009年1月から2021年8月までに前立腺生検ないしは前立腺全摘で前立腺導管癌と診断され、生検前ないしは前立腺全摘前の前立腺MRIが参照可能な方を研究対象とします。

2) 研究期間

2021年11月1日(当院倫理審査委員会承認日)～2024年3月31日

3) 研究方法

2009年1月から2021年8月までに前立腺生検ないしは前立腺全摘で前立腺導管癌と診断された方で、MRI画像や臨床的経過について分析を行います。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・MRIなどの画像検査、採血結果
- ・病歴、治療歴、その後の経過など

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、福山市民病院放射線診断・IVR科及び共同研究の主管校である防衛医科大学校放射線医学講座で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、福山市民病院放射線診断・IVR科や防衛医科大学校放射線医学講座のホームページおよび掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不便が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

福山市民病院 放射線診断・IVR科 浅野 雄大

電話：084-941-5151

防衛医科大学校 放射線医学講座 江戸 博美

電話：04-2995-1211（代表）